

# DUET デュエット

特集

## 未来の盲導犬

～犬たちへのやさしさとともに～

2026.4  
VOL.35

GUIDE DOG MAGAZINE

寄附金控除の対象になります

## DUETサポーター

継続的にご支援を  
いただく寄附制度です



盲導犬の育成普及事業を  
継続的にご支援いただく  
寄附サポーター制度です。  
ご支援いただく方法は  
**クレジットカード**  
**郵便振替・銀行振込**より  
お選びいただけます。

|                     |   |
|---------------------|---|
| 月1<br>サポーター<br>(毎月) | クレジットカード限定<br><b>500円 / 1,000円</b>                |
| サポーター<br>(年1回)      | クレジットカードがおすすめ<br><b>3,000円 / 5,000円 / 10,000円</b> |
| 法人サポーター<br>(年1回)    | <b>50,000円</b>                                    |

募金箱設置店も  
**募集中**

当連合会  
WEBサイトから  
受付中です!



### DUETサポーター お申し込み方法

#### クレジットカード



インターネット  
からの  
簡単申込!

詳細はコチラ

#### 郵便振替・銀行振込



右の二次元コードより  
お申込みください。  
追って、当連合会より  
ご連絡差し上げます。

二次元コードがうまく読み込めない場合はメールにて当連合会へお知らせください。  
お申し込み方法をご案内いたします。 info@gd-rengokai.jp

# DUET

2026年4月発行 編集人/篠田 林歌 認定NPO法人 全国盲導犬施設連合会 発行  
〒162-0065 東京都新宿区住吉町5-1 吉村ビル2階  
TEL.03-5367-9770 FAX.03-5367-9771 www.gd-rengokai.jp info@gd-rengokai.jp

年1回4月発行

## 『グッド!』で育つ盲導犬 ～訓練について～



**楽しく学び、ポジティブに**  
 盲導犬の訓練では、「グッド」という声がけやスキンシップを通して、犬たちが作業そのものを楽しめるように育てていきます。  
 人が求める行動に、犬が応えることができたときに「グッド」と褒めることを繰り返すことで、犬は「褒められることは楽しいことだ」と学んでいきます。  
 そのうえで、「シット(座れ)」「カム(来い)」「ダウン(伏せ)」といった



**基礎的な指示を教え、犬が正しく動けたらすかさず「グッド!」とよく褒めます。**  
 訓練士たちはおもちゃなども取り入れながら、犬たちが楽しく、前向きな気持ちで盲導犬としての作業に向き合えるよう、さまざまな工夫をしながら訓練しています。  
 また、「グッド」と声をかけて褒めるコミュニケーションは、訓練期間だけで終わるものではありません。  
 盲導犬になった後も、ユーザーは常に褒めることを大切にしており、犬にとって「人と作業するのは楽しい」ことを伝え続けます。  
 こうして、人と盲導犬の信頼関係はともに歩き続ける間、より強く育まれていくのです。



**それぞれの犬に合った道へ**  
 盲導犬になるのは、「盲導犬にしている」と適性を認められた犬だけです。盲導犬には人と一緒に作業することを楽しめる性格であること、温厚で攻撃性がなく、さまざまな環境に順応できることなどが求められます。  
 訓練の途中で「盲導犬には向かない」と判断された場合は、無理に盲導犬にすることはありません。  
 小学校やイベントで広報するPR犬として活躍したり、ボランティア家庭でペットとして暮らしたりと、それぞれに合った道を歩みます。  
 一頭一頭、その犬にとって、最も幸せな選択を大切にしています。

## 未来の盲導犬 ～犬たちへのやさしさとともに～



全国盲導犬施設連合会に加盟する盲導犬協会では、盲導犬事業に関わるすべての犬たちが健やかに過ごせる育成・訓練環境づくりに取り組み、人と犬がともに安心して歩める未来を目指しています。

犬たちの幸せを大切にすることは、盲導犬ユーザー\*の安心と豊かな生活にもつながります。今号では、その取り組みの一部をご紹介します。

\*盲導犬ユーザー……盲導犬使用者のこと。以下、ユーザー。

## 健やかな暮らしのために～犬たちへの医療ケア～

健康・衛生・行動管理は法律でユーザーの義務とされています。

盲導犬の健康状態を確認します。

定期的なユーザー宅に訪問して犬の健康状態を確認します。

掃除などもユーザーが行い、訓練士も定期的なユーザー宅に訪問して犬の健康状態を確認します。

日常のブラッシングや歯磨き、耳掃除などもユーザーが行い、訓練士も定期的なユーザー宅に訪問して犬の健康状態を確認します。

欠かさず行い、獣医師の健康管理記録を手帳として所持しています。

病気を予防するための予防接種をユーザーは、盲導犬の健康診断、健康・衛生・行動管理は法律でユーザーの義務とされています。



**犬の一生に責任を持つために**

健康で質の高い盲導犬の育成を行うために、また動物福祉の精神を尊重して犬たちの一生に責任をもつために、各協会では盲導犬事業に関わるすべての犬への細やかな医療ケアに力を注いでいます。

### 盲導犬



また、犬舎で過ごすことが苦手な犬には、事務所で待機してもらったり、犬の性格に応じて、最も落ち着ける場所を選べるように配慮しています。

その他にも、全天候型の運動スペースを整えたり、定期的にフリーランの時間を設けたり、ボーンやおもちやで気分転換できるようにしたりと、各協会では設備や道具を充実させています。

中には、犬たちがよりリラックスできるように、犬舎でクラシック音楽を流している協会もあります。



**引退犬**

盲導犬としての役割を終えた引退犬に対しても、長く健康に過ごせるよう、適切な健康管理が必要で

協会によっては、引退犬専用ホームに医療設備を整えたり、ボランティアの負担を軽減するために治療費の一部を負担したり、介護用品の貸し出しを行っています。

協会・獣医師・ボランティアが連携し、十分なケアを行うことで、引退犬が安心して幸せな老後を過ごせるよう見守っています。

## 安心して過ごせる環境づくり～犬舎での過ごし方～

### 「落ち着ける場所」を大切に

犬たちが健康にリラックスして過ごせるよう、各協会では犬舎にさまざまな設備や工夫を取り入れています。

例えば冷暖房の完備、敷物の設置、十分な運動スペースの確保など、一頭一頭の犬にとって快適な環境づくりを大切にしています。



また、犬舎で過ごすことが苦手な犬には、事務所で待機してもらったり、犬の性格に応じて、最も落ち着ける場所を選べるように配慮しています。

その他にも、全天候型の運動スペースを整えたり、定期的にフリーランの時間を設けたり、ボーンやおもちやで気分転換できるようにしたりと、各協会では設備や道具を充実させています。

中には、犬たちがよりリラックスできるように、犬舎でクラシック音楽を流している協会もあります。



### 犬の健康は犬舎から

犬舎で過ごす犬たちの健康管理も、協会の大切な役目です。

毎日のブラッシング、歯磨き、排泄時間や回数の管理など、常時犬たちの体調管理を行い、心身の健康維持につなげられるように努めています。

全ての協会が全く同じ取り組みをしているわけではありませんが、どの協会も犬たちにとってより良い飼育環境を実現するために、日々努力や協会間での情報交換を続けています。



## 盲導犬ユーザーからのメッセージ／ フェローとの笑顔あふれる日常



ユーザーさんの手記やSNSを拝見するうち、今までまったく犬とは縁のなかった私に「残りの人生を『犬と生きる人』になるのも面白いかも!？」と、ワクワクした気持ちが湧いてきて、盲導犬の体験歩行に足を運びました。

**大崎 陽子さん&盲導犬フェロー**  
(長野県)



### 🐾 ゆったりした気持ちで電車で揺られ・・・

フェローと歩くようになった盲学校からの帰路の電車。田舎の夜は見事に真っ暗なので、初めは不安で、まるで鬼滅の刃の無限列車に乗っている気分でした。でも最近は、銀河鉄道かネコバスにでも乗っている気分、ゆったりと夜の暗さを楽しんでいます。時にはあまりの暗さに思わず笑みがこぼれ、そんな呑気な気持ちでいられるのも、フェローがいつも足元にくれるおかげだなあ、と電車で揺られながら毎日思っています。

### 🐾 まさかの勘違いで大笑い

ある日タクシーに乗った時、少し緊張しながら「盲導犬だけいいですか?」と念の為断りをいれました。特に返事が聞こえてこなかったけれど、「ダメ」とも言われず、空気も和やかだったので、そのまま乗り込みました。目的地でドアを開けてもらい降りた途端、「あ、犬だったんですね」と運転手さんが一言。あまりに静かで大人しい上に、運転席からはハーネスのハンドルしか見えなかったのが荷物だと思っていたようです。どうりで私が最初に「盲導犬いいですか?」と聞いた時「荷物をトランクに入れますか?」と話が噛み合わなかったはずです。

お互いのまさかに、運転手さんと2人で大笑いしました。

### 🐾 皆様へのメッセージ

誰でも事故や病気、老いで視覚障害者になる可能性がある中で、盲導犬というシステムが社会にあることはとても救いになる、みんなの財産のひとつだと思います。街に出ると、たくさんさんの温かい目に見守られていることをとても感じます。盲導犬のパートナーといつも一緒に過ごせることに、とても感謝しています。ありがとうございます。

## 学び合いながら、福祉を育む

### 学びを現場へ

犬たちの健やかな育成環境の実現に向けて、当連合会では加盟施設職員を対象に動物福祉に関する研修を実施しています。  
研修の場で、動物福祉における最新の知識、互いの取り組み等を学び、日々の育成や訓練に活かすことで、犬たちにとってより良い環境は何なのかを問いつけていきます。



オンラインによる動物福祉の研修会の様子(2025年8月実施)

### ユーザー指導と動物福祉

盲導犬とともに歩き、生活するユーザーに対する指導にも動物福祉の視点を取り入れています。

ユーザーとなる方には、動物福祉の考え方や理念を中心とした講義に加え、猛暑や極寒など外出が難しい日は無理をせず外出を控えるといった、具体的な生活アドバイスも伝えられています。ユーザーが盲導犬とともに暮らし、互いに信頼関係を築けるよう、犬の健康や快適さを尊重した接し方を学んでいただきます。

### 人も犬も安心できる未来へ

当連合会加盟の盲導犬協会では、盲導犬事業に関わるすべての犬の健やかな環境づくりに努め、動物福祉の学びを重ねています。

犬の福祉を大切にすることはユーザーの福祉にもつながり、「人も犬も安心できる」未来を育んでいきます。当連合会は今後も、各協会の取り組みを支え、ユーザーと盲導犬が安心してともに歩むことができる社会の実現に力を尽くしてまいります。

## つながる募金受付中

スマートフォンから簡単にご支援いただけます



“ソフトバンク”のスマートフォンをご利用の方だけでなく、どなたでもご寄附が可能です。“ソフトバンク”のスマートフォンをご利用の方は、月々の携帯電話利用料金とまとめて支払いができるため、より簡単にご寄附いただけます。ソフトバンクポイントやクレジットカード、PayPay等でもご寄附が可能です。

詳細はこちら



## 皆様に支えられ

# 盲導犬はこんな一生を送ります



### 1 誕生

盲導犬に適した血統を持つ繁殖犬から生まれます。

### 2 生後2か月頃

パピーウォーカーの家庭で、愛情をこめて育ててもらいます。

### 3 訓練スタート

1歳になると、盲導犬協会に戻ってきて、約6～12ヶ月間、盲導犬になるための訓練を受け、その間に盲導犬としての適性が評価されます。

### 4 共同訓練

盲導犬としての適性が認められ、訓練を修了した犬は、視覚障害者との共同訓練に入ります。視覚障害者は、盲導犬との歩き方や世話の仕方を学びます。さらにユーザーとなる視覚障害者の生活エリアで歩行指導も受けれます。

### 5 共に歩く

ユーザーと盲導犬は互いに協力し、パートナーとしての絆を深めていきますが、ユニットとなった後も、必要に応じて盲導犬協会から盲導犬との生活や歩行のフォローアップが行われます。

### 6 ハーネスを外す日

盲導犬は10歳前後を目安に引退します。引退した盲導犬はボランティアの家で家族の一員として楽しく暮らしたり、育った協会で十分なケアを受けながら、最期まで皆に愛されて過ごします。



## 盲導犬と歩くユーザーに出会ったら

# 皆様への大切なお願い



盲導犬は工作中、**白または黄色のハーネス**をつけています。

## 無断で盲導犬やユーザーの写真、動画などを撮らないでください。

ユーザーは目の見えない、見えにくい方ですので、突然シャッター音がすると何を撮られているのか分からず不安になります。またユーザーが写り込む場合は本人のプライバシー侵害になりますし、カメラのシャッター音やフラッシュにより、盲導犬が仕事に集中できなくなる可能性もあります。

盲導犬の写真を撮りたい場合はユーザーに事前に声をかけ、了解をとってください。

## ユーザーの方へ声をかけてください。

盲導犬を連れていても道に迷ったり、周囲の状況が分からずユーザー自身が不安になる場合があります。

ユーザーが困っている様子を見かけた際は、盲導犬にではなく、ユーザーの方に「何かお手伝いしましょうか」と声をかけてください。

## ハーネスをつけた盲導犬は「工作中」です。

盲導犬がハーネスをつけているときは、歩いている、いないにかかわらずさわったり、声をかけたりしないようにお願いします。

また、さわらなくても犬の目をじっと見つめるのもやめましょう。

気が散ってユーザーの指示に集中できなくなってしまいます。

## 盲導犬におやつなどの食べ物をあげないでください。

盲導犬は、健康管理のため、そしてトイレのタイミングをコントロールするために食事の時間・量も決まっており、犬の体質に合ったドッグフードを、ユーザーが与えています。

「かわいい」と思っても、食べ物や水を与えないでください。

## 都道府県別の盲導犬実働数 768頭<sup>※</sup>

※全国盲導犬施設連合会に加盟していない育成団体の数字も含む

|        |         |        |        |         |
|--------|---------|--------|--------|---------|
| 北海道…37 | 埼玉県…45  | 静岡県…29 | 鳥取県…5  | 佐賀県…4   |
| 青森県…6  | 千葉県…19  | 愛知県…32 | 島根県…11 | 長崎県…4   |
| 岩手県…6  | 東京都…95  | 岐阜県…5  | 岡山県…13 | 熊本県…6   |
| 宮城県…18 | 神奈川県…61 | 三重県…7  | 広島県…18 | 大分県…7   |
| 秋田県…9  | 新潟県…18  | 滋賀県…9  | 山口県…16 | 宮崎県…10  |
| 山形県…5  | 富山県…4   | 京都府…11 | 徳島県…7  | 鹿児島県…10 |
| 福島県…14 | 石川県…8   | 大阪府…51 | 香川県…7  | 沖縄県…8   |
| 茨城県…15 | 福井県…5   | 兵庫県…28 | 愛媛県…13 |         |
| 栃木県…6  | 山梨県…13  | 奈良県…12 | 高知県…8  |         |
| 群馬県…10 | 長野県…16  | 和歌山県…3 | 福岡県…24 |         |

2025年3月31日現在

社会福祉法人 日本盲人社会福祉施設協議会 自立支援施設部会盲導犬委員会  
「2024年度盲導犬訓練施設年次報告書」より



# 募金箱設置・寄附協力企業

敬称略・あいうえお順

- **アークランズ(株)**
- **(株)イトーヨーカ堂**
- **(株)銀座マギー**
- **(株)たいらや**
- **フェリシモ基金事務局**
- **(株)ベルシステム**
- **(株)明光ネットワークジャパン**
- **ユニー(株)**
- **(株)イオンフードスタイル**
- **(株)エコス**
- **ジェームス**
- **(株)デニーズジャパン**
- **(株)フジ**
- **(株)マスタ**
- **メットライフ生命保険(株)**
- **(株)和真**

以上の企業様のほか個人店舗設置の募金、企業や大勢の個人の皆様のご寄附・ご協力により、当連合会の活動は支えられ、運営されています。

皆様からお寄せいただく募金・寄附は、盲導犬無償貸与事業にかかる費用として役立てられる他、盲導犬を育てる訓練士の資格認定、全国的なイベントでの啓発活動など、盲導犬事業のための、共通に関わる費用として、活用させていただきます。

パトラッシュの募金箱  
全国各地で活躍中!



©NIPPON ANIMATION CO., LTD.

## パトラッシュ基金

全国盲導犬施設連合会と日本アニメーションが発足した「パトラッシュ基金」では、募金箱の設置、各種イベントでの募金活動、インターネット募金の受付などの活動を行っております。詳しくは公式サイト、もしくは全国盲導犬施設連合会までお問い合わせください。

日本アニメーション株式会社  
〒104-0061  
東京都中央区銀座7-13-20 銀座THビル5階

公式サイト [www.nippon-animation.co.jp/pattrash/](http://www.nippon-animation.co.jp/pattrash/)



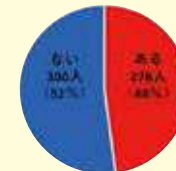
## 盲導犬同伴受け入れ拒否48%が経験しています

当連合会の調査では、2024年の1年間で、飲食店・スーパー・ホテル・タクシーなどで、盲導犬同伴の受け入れを断られたと答えたユーザーは、回答者576名のうち276名、48%にのぼりました。まだまだ、盲導犬と安心して出かけられる社会づくりが必要です。盲導犬を連れて施設や交通機関を利用することは、法律\*でも認められています。視覚障害者の方々が盲導犬とともに社会参加できるよう、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

\*盲導犬の受け入れに関する法律

身体障害者補助犬法…施設や乗り物等に補助犬(盲導犬・介助犬・聴導犬)を同伴での受け入れを義務付けている。  
障害者差別解消法…補助犬の同伴拒否を不当な差別的取扱いにあたるとして禁止している。

2024年1月から12月の1年間で、盲導犬の受け入れ拒否を受けたことはありますか?



「盲導犬受け入れ全国調査(2025)」  
詳細はWEBサイトで公開中

## 補助犬OKの気持ちはステッカーで表示を



当連合会では、一般のお客様に補助犬(盲導犬・介助犬・聴導犬)に対する理解を深めていただくとともに補助犬ユーザーの方々が安心して施設を利用出来ることを趣旨とした「補助犬同伴可ステッカー」を作成し、お店の入口等に貼っていただけるよう無償で配布しています。ぜひ本ステッカーを出入口のドア等に貼って、ご活用下さいませようお願いいたします。

詳細はコチラ



メットライフ生命は1995年以来、  
盲導犬育成活動を支援しています。



**MetLife**  
メットライフ生命

いい明日へ、ともに進んでゆく。

[www.metlife.co.jp](http://www.metlife.co.jp)  
承認番号: 2025-11-033

2025  
(令和7)  
年度

# 全国盲導犬施設連合会 主な活動報告



認定NPO法人全国盲導犬施設連合会には、日本全国の国家公安委員会の指定を受けた盲導犬協会8団体(P13～P14参照)が加盟しています。皆様からお寄せいただいた募金・寄附は日本全国の盲導犬育成と普及のために、大切に活用させていただきました。

## 「盲導犬普及啓発活動」を日本全国で33回実施

多くの皆様へ盲導犬について知ってもらうために全国各地へ出向き、盲導犬の仕事や訓練方法を紹介するイベントを実施しました。(主には募金箱設置店や寄附協力企業のご協力により開催)



補助犬ふれあい教室・コーナー  
(株式会社イオンフードスタイル)



盲導犬ふれあい広場  
(株式会社フジ)

イベント情報は  
公式Facebookに  
掲載しています!



## 盲導犬受け入れの促進



盲導犬をはじめ補助犬ユーザーの受け入れをスムーズにしてもらうため、店舗入口等に貼っていただく「補助犬同伴可ステッカー」や、盲導犬使用者の受け入れ方法をイラスト付きでまとめた「盲導犬ハンドブック」を配布しました。

## パトラッシュ基金 ～活動報告～



ラスカル子ども映画祭  
(撮影:2025年2月)

2025年度も、インターネット募金、各種イベントでの募金活動を実施しました。パトラッシュ基金は現在、6千万円を超える金額を皆様よりお寄せ頂いております。ご協力頂いた皆様へ心よりお礼申し上げます。

Yahoo!ネット募金 パトラッシュ

<https://donation.yahoo.co.jp/detail/3823001/>



## 盲導犬普及を進める広報誌を発行



●「DUET34号」とポスターを発行(年1回)盲導犬の受け入れについて特集し、募金箱と一緒に常設する他、各種イベントで配布しました。



●「盲導犬情報」を発行(年2回)ユーザー、点字図書館、行政などへ盲導犬に関する情報を提供するための冊子です。点字版、CD(音声デジター)版の他、墨字(活字)版も発行しています。



全国盲導犬施設連合会  
WEBサイトでも閲覧可能

全国盲導犬連合会



## 盲導犬育成・フォローアップへの助成



### ●盲導犬の育成支援(2025年度は11頭分を助成・補助)

無償で貸与している盲導犬の育成費用について自治体からの助成金には頭数・金額に限りがあるため、盲導犬協会が、視覚障害者の方へ盲導犬を貸与する場合、全国盲導犬施設連合会から一部補助として、1頭ごとに200万円の助成・補助を実施しています。

### ●ユーザーと盲導犬へのフォローアップへ助成(2024年度は599頭に助成)

当連合会加盟の盲導犬協会が行っているユーザーと盲導犬へのフォローアップ費用についても助成を実施しています。(2024年度実績:加盟協会から貸与中の盲導犬599頭について、犬の健康管理、使用状況確認、ユーザー相談等を行うフォローアップに必要な費用の一部助成)

## 盲導犬訓練士・歩行指導員の資格認定



全国どここの盲導犬協会でもほぼ同じレベルの盲導犬を輩出できるように、盲導犬候補犬を訓練する「盲導犬訓練士」と、視覚障害者へ盲導犬との歩き方や日々の世話の方法などを指導する「盲導犬歩行指導員」の資格認定を行っています。筆記試験・実技審査の結果、2025年度は訓練士5名と歩行指導員2名の資格を認定しました。

## 加盟施設職員相互研修事業の実施



各盲導犬協会の職員が集まって学び合う、相互研修事業を5回実施しました。パピープログラムや訓練、動物福祉など、研修テーマは多岐にわたりました。担当者が日頃抱えている課題を共有し、協会の垣根を超えて互いの知識・技能を学び合える大変良い機会となりました。

皆様のご支援・ご協力で2025年度の事業を行うことができました。誠にありがとうございました。



# 国家公安委員会指定 加盟施設一覽



認定NPO法人

## 全国盲導犬施設連合会

HPアドレス:www.gd-rengokai.jp

〒162-0065 東京都新宿区住吉町5-1 吉村ビル2階 TEL 03-5367-9770 FAX 03-5367-9771

### 公益財団法人 関西盲導犬協会

会長 平芳 一法 HPアドレス:kansai-guidedog.jp

〒621-0027 京都府亀岡市曾我部町大飼末ヶ谷18-2

TEL 0771-24-0323 FAX 0771-25-1054

世界的にも稀な木造犬舎「木香テラス」では、より家庭に近い環境の中で盲導犬を育成しています。木香テラスで育った盲導犬とともに、視覚障害者が安全に歩行し、安心して暮らせるよう、盲導犬の育成、社会への啓発活動に積極的に取り組んでいます。



### 社会福祉法人 日本ライトハウス

理事長 橋本 照夫 HPアドレス:www.lighthouse.or.jp

法人本部 〒538-0042 大阪府大阪市鶴見区今津中2-4-37

TEL 06-6961-5521 FAX 06-6968-2059

盲導犬訓練所 〒585-0055 大阪府南河内郡早赤阪村東阪1202

TEL 0721-72-0914 FAX 0721-72-0916

日本ライトハウスは目の見えない・見えにくい方のための総合福祉施設として日本で初めてリハビリテーションセンターを開設しました。視覚障害リハは100周年を迎え、盲導犬事業も50年を超えて視覚障害者へのサービスを続けています。多くのボランティアの皆様を支えられながら、これからも継続的な盲導犬の作出に努力してまいります。



### 社会福祉法人 兵庫盲導犬協会

理事長 三條 真由美 HPアドレス:www.moudouken.org

神戸総合 〒651-2212 兵庫県神戸市西区押部谷町押部24

訓練センター TEL 078-995-3481 FAX 078-995-3483

KLCオフィス 〒652-0802 兵庫県神戸市兵庫区水木通2丁目

1番9号 中山記念会館3F

TEL 078-521-0081 FAX 078-521-0082

視覚障害者が笑顔で安全に歩けるように…役職員一同、情熱を持って盲導犬育成に取り組み、盲導犬使用者それぞれのニーズに応じたサービスを提供しております。また、社会全体へ視覚障害者や盲導犬への理解を深めて頂くために、地域の小・中学校や商業施設での啓発活動にも力を注いでいます。



### 公益財団法人 九州盲導犬協会

理事長 中村 博文 HPアドレス:www.fgda.or.jp

〒819-1122 福岡県糸島市東702-1

TEL 092-324-3169 FAX 092-324-3386

「良質な盲導犬を一日でも早く、一頭でも多く届けたい。」当協会創業以来の変わらぬモットーです。総合訓練センターでは、盲導犬使用者の皆様快適にご利用いただける施設としてサービスの向上に努めてまいります。



### 公益財団法人 北海道盲導犬協会

会長 伊藤 信賢 HPアドレス:www.h-guidedog.org

〒005-0030 北海道札幌市南区南30条西8丁目1-1

TEL 011-582-8222 FAX 011-582-7715

最北端に位置する当施設は、雪道歩行訓練、利用者のニーズに応じた生活訓練、老犬ホームの運営など、視覚障がい者の支援と安心のために様々な取り組みに挑戦しています。待っている人達の笑顔のために、一刻も早く応えることが目標です。



### 公益財団法人 東日本盲導犬協会

理事長 松本 カネ子 HPアドレス:guide-dog.jp

〒321-0342 栃木県宇都宮市福岡町1285番地

TEL 028-652-3883 FAX 028-652-1417

視覚障害者に対する地域リハビリテーションを重視し、地域に根ざした良質なサービス提供を心がけています。主に関東一円で、盲導犬の育成・提供をはじめ、白杖歩行訓練も行っております。



### 公益財団法人 日本盲導犬協会

理事長 金高 雅仁 HPアドレス:www.moudouken.net

仙台 〒989-3163 宮城県仙台市青葉区茂庭字松倉12-2

訓練センター TEL 022-226-3910 FAX 022-226-3990

神奈川 〒223-0056 神奈川県横浜市港北区新吉田町6001-9

訓練センター TEL 045-590-1595 FAX 045-590-1599

日本盲導犬 〒418-0102 静岡県富士宮市人穴381

総合センター TEL 0544-29-1010 FAX 0544-54-3030

島根 あさひ 〒697-0426 島根県浜田市旭町丸原155-15

訓練センター TEL 0855-45-8311 FAX 0855-45-1139

広島事務所 〒731-0223 広島県広島市安佐北区可部南5-11-22

TEL 082-554-9500 FAX 082-554-9501

東京事務所 〒169-0051 東京都新宿区西早稲田3丁目30-16 ホリゾンワンビル 5階

TEL 03-5452-1266 FAX 03-5452-1267

1967年8月に厚生省(設立当時)の認可を受け、日本で最初に設立された盲導犬育成団体です。全国に4か所の訓練センターを有し、視覚障害者の自立と社会参加を推進するため、盲導犬の育成・訓練、リハビリテーション訓練などを行い、視覚障害者福祉の増進と社会のバリアフリー促進に寄与しています。



### 社会福祉法人 中部盲導犬協会

理事長 小野田 聡 HPアドレス:www.chubu-moudouken.jp

〒455-0066 愛知県名古屋市中区港区寛政町3-41-1

TEL 052-661-3111 FAX 052-661-3112

「両手持ち」を特徴とした盲導犬の育成。かつて身を挺して盲導犬使用者を交通事故から守った盲導犬「サブ」を育てる。視覚障害者の「安全なガイド」と「心の癒し」を保証するために日々努力しています。

